

PINKO

2021 年春夏 LOVE-BAG

現代的なルックと最高峰の職人のクラフツマンシップとの融合、そして実用的で都会の多様性にマッチするのが、2021年春夏 PINKO のバッグコレクションです。

常にスポットライトを浴び続けている、PINKO のアイコンでもあるラブバッグは、今シーズン、ダイヤモンドカットを施したラブバックルで登場し、ブランドのバッグコレクションをよりきちんとした印象を与え、必要不可欠で、シックな表情を見せています。

ソフトでエレガントなラブパフは、新しいトーンのグリーン、ターコイズ、ライムイエローのカラーパレットに、グラフィックなキルティング。洗練された色合いに加え、サステナビリティへの継続的な取り組みを踏まえて、ラブパフはリサイクルナイロンでも登場しました。

ミニサイズで、新たに研究された新しいバッグの留め金。ミニ&タイニー ラブバッグは、夏を意識したマリナーのピンが施され、ピンコガールズがワードローブに取り入れたいアイテムです。今シーズン初めて、明るいトーンのイエローとホットピンクに、藁とレザーのシックなコンビネーションで登場。実用的である一方で、洗練されたラブゴーラウンドには、凝った刺繍のトリミングが施されています。70年代にインスピレーションを得たコレクションのテーマを反映して、パイソン柄のプリントが施されたカーフスキンのハイパーシックなトップハンドルのスタイルもあります。

ラブバックルと共に発表されたロゴバックルにインスパイヤーされ、全面にグラフィックパターンを施した機能的なショッピングバッグが、キャンバス地で登場しました。

新鮮で、洗練された、ミニマルなエレガンスを醸し出す、長いチェーンがついたソフトなクラッチ、メタリックなディテールの小さなポーチやバケツ型バッグなど、現代的で、多様性があり、常にグラマラスでフェミニンである PINKO からの提案です。